

# 特集 未来に残したい田園風景

## ～多面的機能支払交付金事業～

ごくごく普通の田園風景。良くも悪くも代わり映えのしない風景かもしれません。でも、旅行や帰省してきた時、この風景を見て安心感や安堵感を抱いたことはありませんか。

この当たり前の風景を、未来の子どもたちにどのようにして残していけばよいか、農村環境の保全に取り組む皆さまと共に考えてみませんか。

### 『多面的機能』とは

国土の保全、水源の涵養<sup>かんよう</sup>、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承など、農村で農業生産活動が行われることにより生ずる、食料その他の農作物の供給の機能以外の多面にわたる機能のことを言います。



### 『多面的機能支払交付金事業』とは

農村地域の過疎化、高齢化、混住化などに伴う集落機能の低下に対し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための共同活動を支援することで地域資源(農用地・水路・農道など)の適切な保全と管理を推進する事業です。

写真上段：イトヨ(おかんじち湧水地)  
写真下段：臥竜のフジ(しのはら玉藻の里)

**松本課長** はじめに、この事業に取り組んでよかったと思うことやこれまでの苦労についてお聞かせください。

**荒井さん** 草刈りへの日当もそうですが、イトヨの生息地の保全や地元の小学生と一緒に生き物調査などをやっていますよ。

**益子さん** 草刈りに日当を出せるので、ため池の草刈りにも出てくる人が増えましたね。



金田北部地域環境保全会  
代表 荒井一夫さん

★今回は『金田北部地域環境保全会』の代表であり、大田原市多面的機能支払推進協議会長の荒井氏と『しのはら玉藻の里』代表の益子氏、大田原市多面的機能支払推進協議会から小林氏、笹沼氏にお越しいただき、座談会形式でインタビューを行いました。

(聞き手 松本農林整備課長)

活動組織には農家じゃない人もいるのですが、近くに住んでいて知らない人でも草刈りに参加することで、次第に顔見知りになっていくのが凄く良かったですね。

**荒井さん** 当然のことですが、年々高齢化が進み、役員さんの交代サイクルが課題ですね。

**益子さん** どの活動組織も同じじゃないですか。提出書類や事務手続きが大変ですよ。



しのはら玉藻の里  
代表 益子俊二さん

**松本課長** そういった事務の委託を受ける協議会の方々からもお話を伺いたいと思います。

**小林さん** 実際に活動した内容を報告してもらい提出書類の作成を手伝っています。

**笹沼さん** 交付金は税金ですので、認められた用途以外への支出がないか、また、活動内容に誤りがないか相談に乗っています。

**益子さん** 書類に関しては大変助かっていますね。いつもやり取りして下さるから相談もしやすいですよ。

**松本課長** 活動内容をチェックする市職員も事前に協議会で見てくれるので、大変助かっ



大田原市多面的機能支払推進協議会  
小林さん



大田原市多面的機能支払推進協議会  
笹沼さん

ています。今後も活動されている皆さまのサポートを充実させたいですね。それでは今後の多面事業の展望や期待することなどを伺います。

**荒井さん** この交付金を利用することで、行政では手の届かない地域の細かな部分が保全出来ていると思っています。

もう少し交付金の使い方幅を持たせてもらい、今よりもっと地域の実情にあった使い方ができるようになって欲しいですね。

**益子さん** やりたい事業はあるのですが、交付金の使い方として、今は認められていないのですよ。それができればもっと地域のためになると考

えています。

**松本課長** そうですね。国や県も費用負担している事業ですから、市の一存で使用基準を変更することは難しいですが、地域の農地を守ることによって、コミュニティの維持や増進を図ることもつながりますので、さらに一歩前に進められるよう努めていきます。

本日はお忙しい中貴重なご意見ありがとうございました。



多面的機能支払推進協議会ホームページ

★『多面的機能交付金事業』の詳しい内容については、左記までお気軽にお問い合わせください。

問 農林整備課 本4階

TEL (23) 8813

